

都立三鷹高校の土肥校長が、

東京都教育委員会の実態を語る

学校に言論の自由を求めて!

二〇〇六年四月、東京都教育委員会(都教委と略す)は職員会議での挙手や採決で教職員の意向をはかるのを禁止する通知を出しました。これに対し都立三鷹高校の土肥校長が「この通知によって、教員の間は何を言っても無意味という空気が広がり、自由な討論がなされず、学校の活性化にもつながっていない。」と通知の撤回をもとめました。そして、子どもたちや学校のために、自分か都教委かどちらが正しいのか、人びとの前で意見を交換しようとか、都教委に対して、公開討論を要求しました。しかし都教委は応じようとしません。それならばと、土肥校長は「自分の意見を広く一般に表明し、今まで都教委がしてきたことを全て話そう」と決意されました。それがこの集会です。先生たちの言論の自由を奪うことは、子どもたちの活発な活動や、自由な意見を抑えることにつながります。とにかく都の教育がどのような実態にあるか、知る必要があります。

みなさん! ぜひご参加くださり、土肥校長のお話を聞いてください。

日時：2008年 **9月27日** (土)

午後6時10分<開場> 6時40分<開演>

会場：武蔵野公会堂 ホール <・0422-46-5121>

井の頭線・JR 吉祥寺駅公園口徒歩2分

「今までの経過と都教委の実態」

土肥信雄 さん(都立三鷹高校 校長)

パネルディスカッション：「都の教育の現在を考える」

パネラー：土肥信雄さん(都立三鷹高校校長) / 藤田英典さん(国際基督教大学教授)

尾木直樹さん(教育評論家) / 西原博史さん(早稲田大学教授)

石坂啓さん(漫画家)(順不同)

コーディネーター：岡本 厚(雑誌「世界」編集長)

資料代 500円

主催：「土肥校長と共に、学校に言論の自由を求める」保護者&市民の会

呼びかけ人：藤田英典(国際基督教大学教授)・尾木直樹(教育評論家)・勝野正章(東京大学准教授)石坂啓(漫画家)・広田照幸(日本大学教授)・喜多明人(早稲田大学教授)・西原博史(早稲田大学教授)・池田香代子(翻訳家)醍醐 聰(東京大学教授)・奥地圭子(東京シユーレ)・小森陽一(東京大学教授)・毛利子来(小児科医)・暉峻淑子(埼玉大学名誉教授)(敬称略・順不同)

連絡先： 090-1859-6656 (東本)

090-9152-3027 (西村)